

SANSHIN GROUP
Monthly Report on the CSR
May.2017

INDEX

1. サンシングループの経営理念とCSR
2. 管理会計をもちいた経営戦略
3. TOP MESSAGE
4. グループ社員による今月のつぶやき
5. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
6. サンシングループの企業行動基準
7. 未来形から問題を解決するソウレンホウ
8. NEW MEMBERS
9. CSR Report (品質)
10. CSR Report (環境)
11. CSR Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers

We're loved by our customers

*Always be a Virtuous **Shonin***

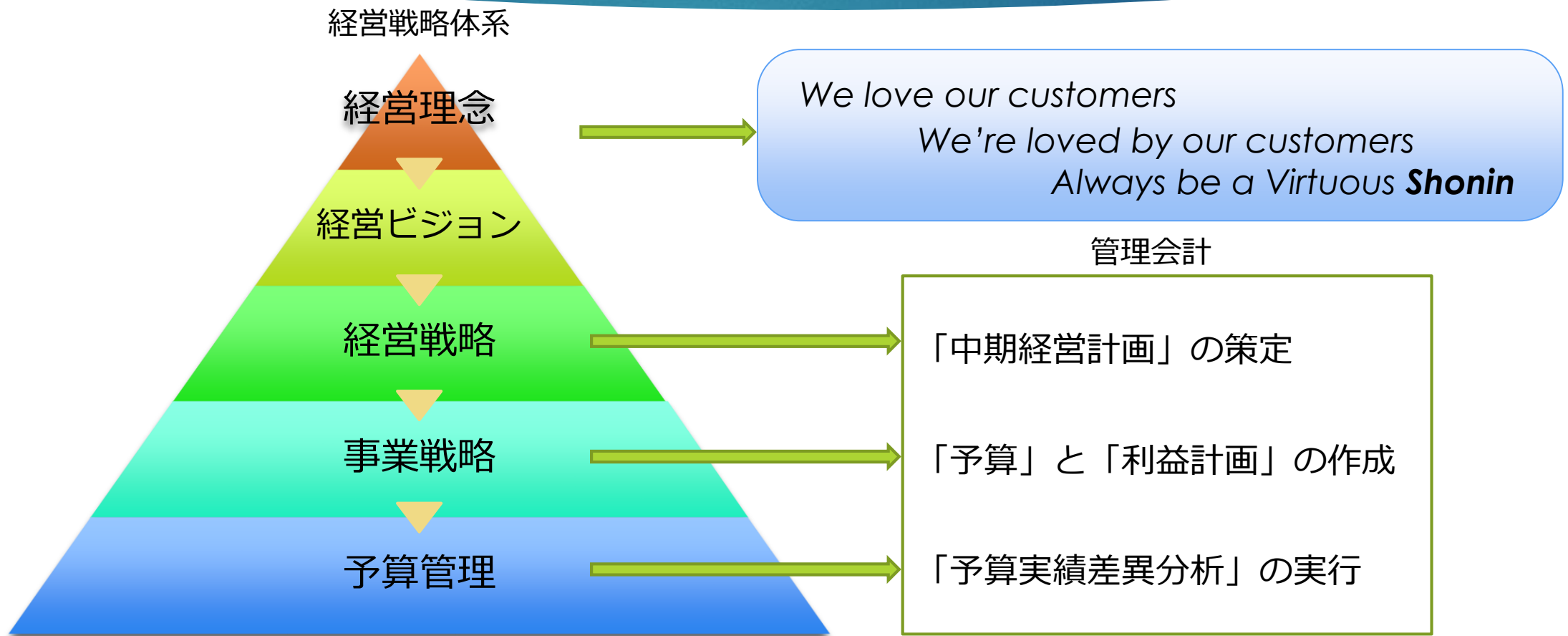
Virtue as a Shonin

It is important for us to have Virtue as a *Shonin* in order to secure our customers' approval and support at all times.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステークホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

管理会計をもちいた経営戦略



TOP MESSAGE

ブラック企業。プレミアム・フライデー。ワークライフ・バランス。これら流行の言葉が示すものは、働く環境の改善向上の必要性である。しかし働く環境の改善向上は、いったい何のためか。その目的は、社員が「楽」をするためにあらず、企業全体の作業能率の向上、すなわち生産性向上に第一義はある。日本の生産性は欧米諸国に大きく後塵を拝している。日本の生産性を分解してみると、工場現場の生産性は世界のなかでもトップクラスであるが、ホワイトカラーの生産性があまりに低すぎると言わざるを得ない。実は1980年代に生産性が著しく後退した米国は、日本のトヨタ方式などの生産性を手本に、ホワイトカラーの生産性に応用し国力を回復させたといわれている。なんという皮肉であろうか。当社グループではホワイトカラー効率性向上のために情報共有システムなどを投入してきたが、さらに無駄な会議、資料作成、承認手続きは廃止せよ。生産性のあくなき改善は、結局は現場からの創造的イノベーションがなければ実現しない。

SANSHIN GROUP C.E.O.

石井 宏宗

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

最近暖かくなり体力向上の意味も含めて山登りを始めました。山に登る事で体力向上する事は間違いないのですが、一番良い点は無心となる時間が作れ、リフレッシュ出来る事です。また、山から観る壮大な風景は素晴らしいものです。ゴミは持ち帰るなど、ルールを守って楽しみたいものです。

SANSHINWest

クールビズの季節がやって参りました！これから暑い季節となりますが、引き続きエアコンの空調温度管理の上、高いエコ意識の元、業務に励みます！また、エコ製品の販売活動もより一層力を入れて進めて参ります！

SHINKOWA

最近自宅に帰るときに、千葉工場から自宅まで下道を利用して帰るようにしています。フルに高速道路を使うと100kmの道のりが下道を使うと85kmで帰れます。夜は渋滞も無く所要時間も30分程度しか変わらず、ガソリンの使用も押さえられます。月に2回はこの様にして自宅に帰ろうと決めました。

CSI

セブははまだ建設ラッシュです。以前は街灯も少なく、暗い道で人が歩いている光景はありませんでした。現在は商業施設やホテルも増え、街灯も増え、夜でも人が歩いている姿をあちらこちらで目にします。以前と比べ治安が良くなったと再認識する今日この頃です。

SANSHIN HongKong

また灼熱の夏が到来しました。先月のインド出張、まだまだその時は過ぎやすかったのですが、これからは、またあの痛い暑さがやって来ます。本当痛い暑さ!!ですよ!

SC2

5月下旬に入ったというのに、尾瀬はまだ積雪MAXだという話を聞きました（驚）立夏もとうに過ぎ、暦の上では夏なのですが・・・。異常気象めいた感じもありますし、浪江町の森林火災で環境不安も再び強くなっています。お出かけの際は行き先の気候や気温に注意し、雨や霧に濡れないようにしてください。

SHINTO

最近、咳の風邪をひく人をよく見かけます。もうインフルの時期ではないですし、東京で寝冷えをするほどの低温でもありません。となれば、やはり汚染物質の影響と考えざるを得ないでしょう。マスク着用はもちろんですが、外出時に着用した衣類（特に上着）を室内に持ち込まない、こういうちょっとした気遣いでも違いが出てきます。お試しください。

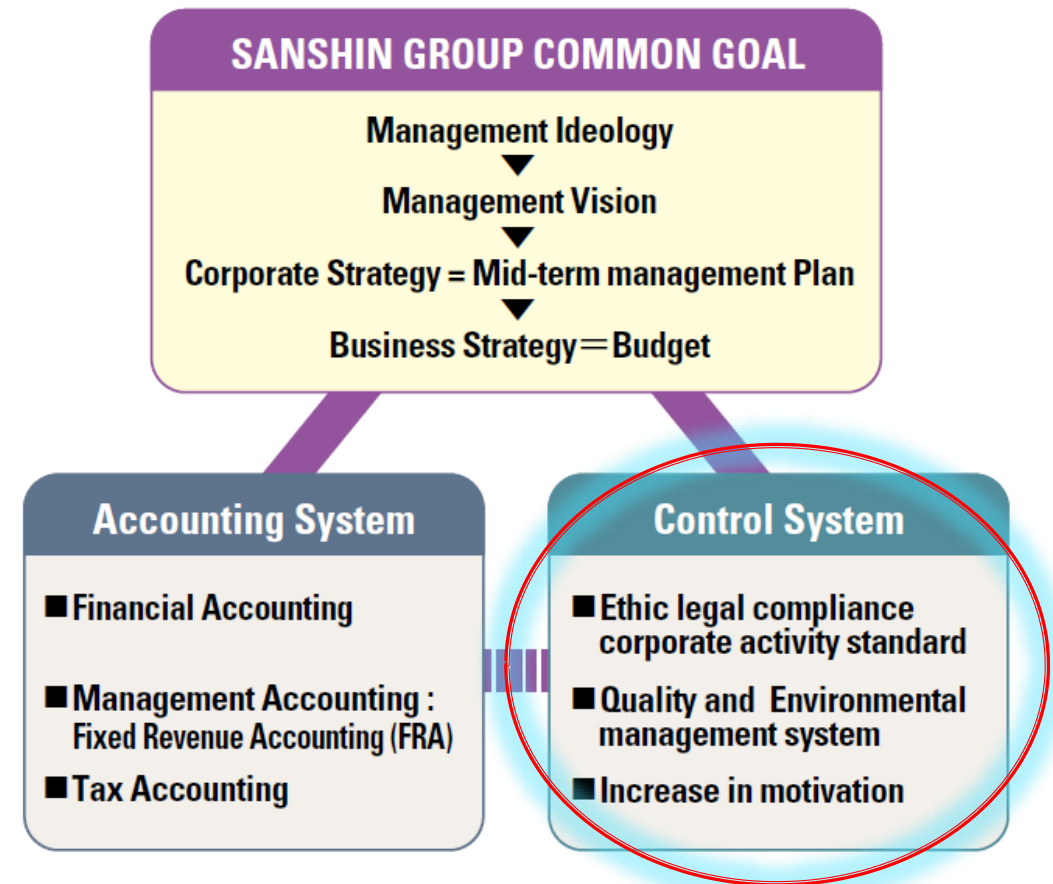
SFS

4年前、富士山が世界遺産として登録されました。このとき富士五湖を含めるかどうかですったもんだがあったのは意外に知られていませんが、現在では五湖すべてを含めて登録されています。名山は名水を生み、名水は名酒を生みます。世界に誇る存在としてだけでなく、私たちの食文化を高めてくれる存在としても大切にしたいものです。

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



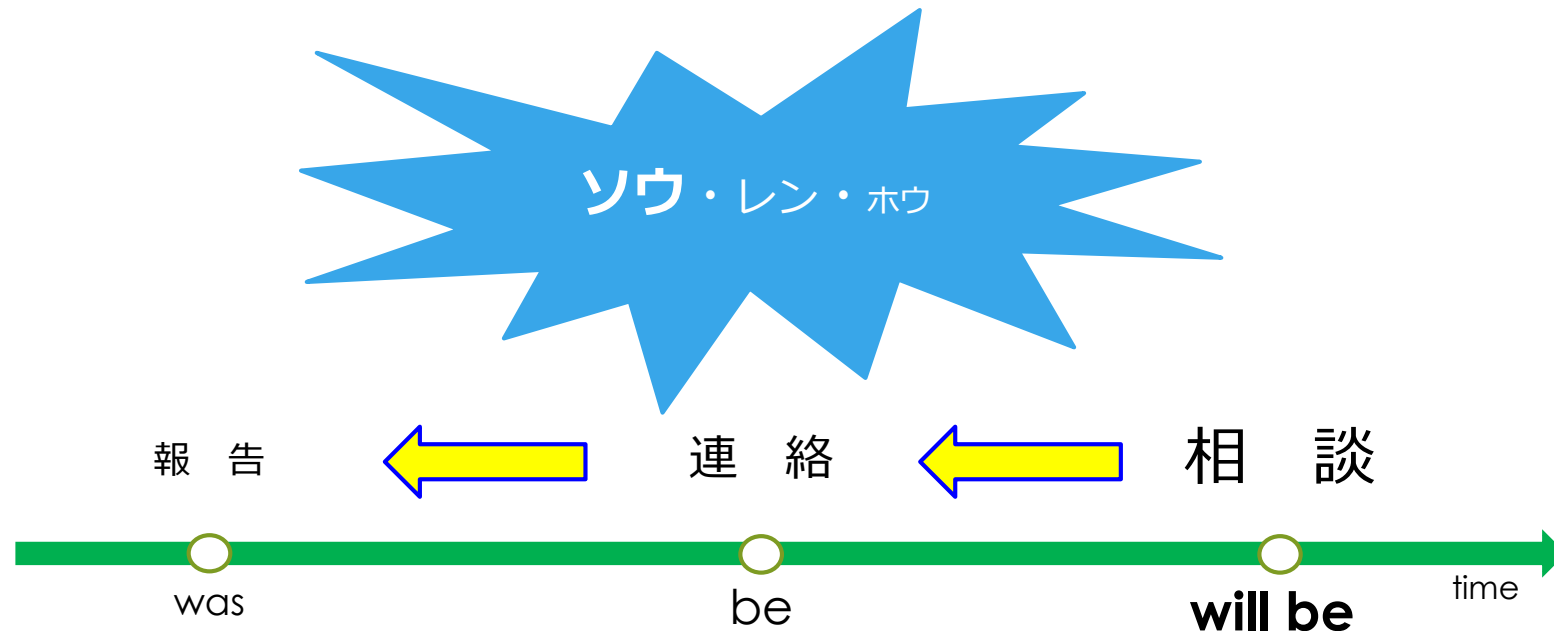
サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



CSR Report (品質)

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質への取り組み

要因分析

<品質管理の基本である5M>
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、
Man (担当者)、Measurement (計測)

段取り

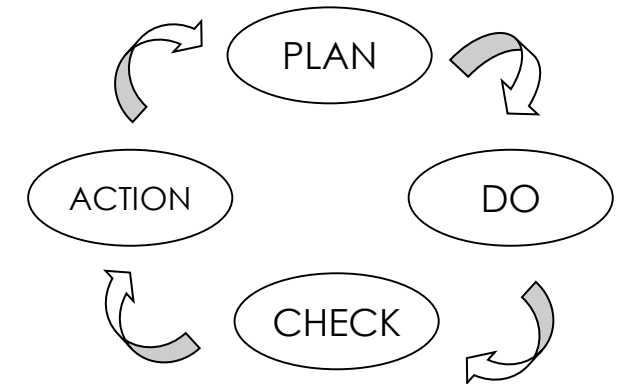
<仕事の段取り5W3H>
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

行動

<製造の基本である3現主義>
現場、現実、現物

管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

TOPICS

<自販機> 飲料販売 3分の2に



自動販売機の飲み物が売れなくなっている。販売額は2000年代に入って減少傾向が続き、昨年はピークの3分の2に。平成に入ってから最低となった。背景には、品ぞろえが豊富で本格的なコーヒー販売も始めたコンビニエンスストアの台頭がある。自販機が「便利さの象徴」だった時代は終わり、メーカーは社会貢献も意識しながら生き残る道を模索している。

5月上旬、東京・新橋のオフィス街。コンビニを出るビジネスマンに、自販機で飲み物を買わなくなった理由を聞いた。「コンビニの商品はバラエティーが豊富で、自販機より安いものも多い」「以前は缶コーヒー派だったが、その場で豆をひくコンビニコーヒーのほうがおいしい」といった声が聞かれた。

日本自動販売機工業会（東京都）によると、日本の飲料自販機は1960年前後から普及が進んだ。担当者は「欧米では缶コーヒーを飲む習慣がなく、『温かい』と『冷たい』を1台で販売する自販機は日本以外にほとんどない。治安が良いため、屋外の自販機が多いのも特徴」と話す。

飲料総研（東京都）は、「定価で販売できるので利益率が高く、人手もいらない自販機を重視するメーカーは多い」と話す。

だが、右肩上がりだった年間の販売額は99年の約3.1兆円をピークに、昨年は約2兆円まで減少した。飲料総研によると、清涼飲料の出荷量は95年には自販機が約48%を占めたが、昨年は約29%に。大量に仕入れて格安で売るスーパー（約38%）に抜かれ、コンビニ（約22%）にも迫られている。

自販機の設置台数は30年近くほぼ横ばいだが、昨年は約247万台と平成に入って最も少なかった。

こうした中、社会貢献の機能を持つ自販機が近年目立っている。災害時に商品を無償提供できる仕組みは各社がすでに導入し、東日本大震災でも活用された。飲料大手のダイドードリンコ（大阪市）は15年から、関西の一部の自販機に無料で貸し出す傘を備え付けている。好評で、東京での設置も検討しているという。担当者は「全国各地にある自販機の利点を生かした地域貢献を、今後も考えたい」と話す。

今後は「災害対応型やAED（自動体外式除細動器）などを付設した自販機なら、公共施設からの需要もあるかもしれない」と考える。自販機の将来を「マンションにあるような宅配ボックスの併設など、飲み物の提供にとどまらない付加価値を如何につけられるかが鍵」と考えている。

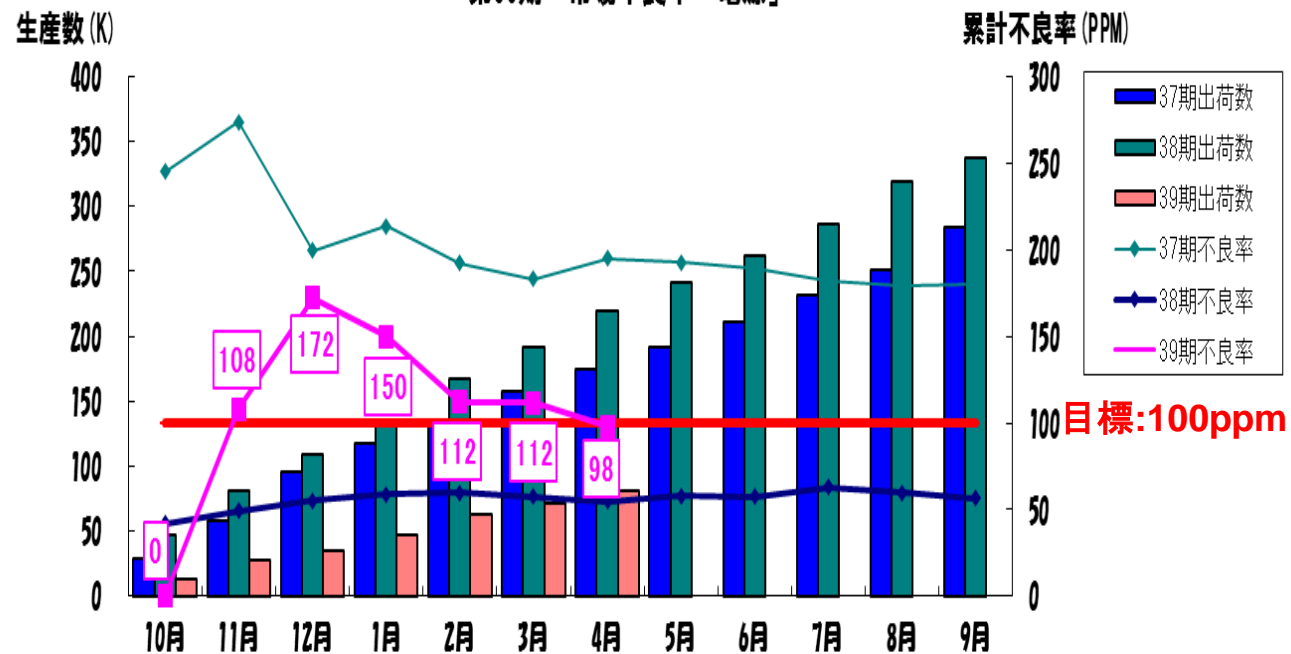
品質状況

納入不良率 目標.....100ppm

39期の累計不良率は、98ppm です。

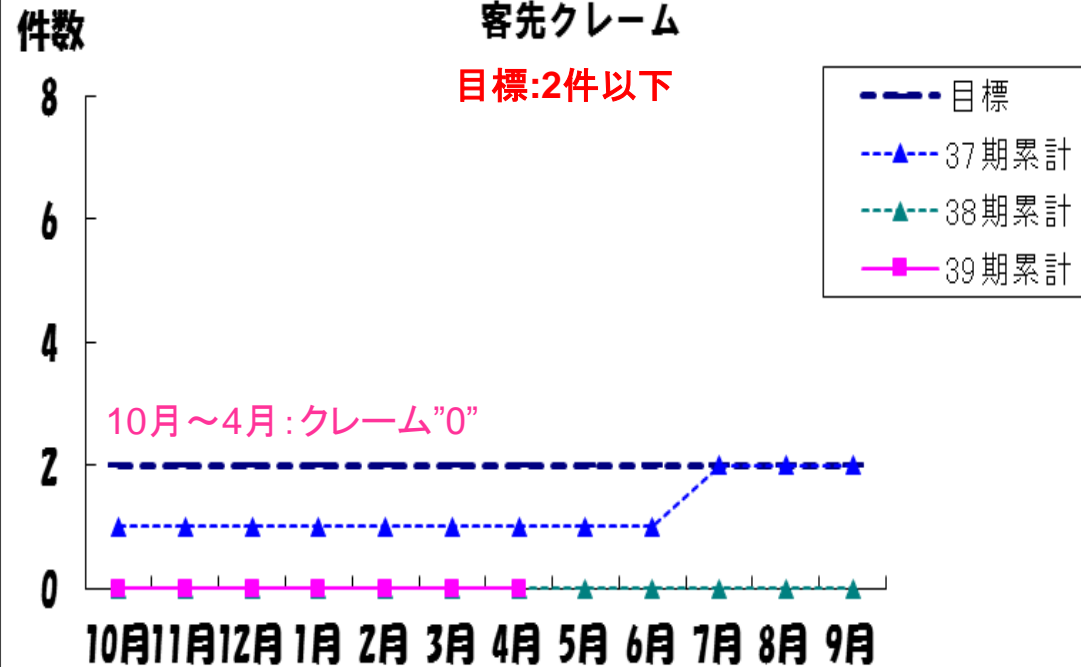
市場不良累計 : 8件 客先クレーム : 0件

第39期 市場不良率「電源」



客先クレーム

目標:2件以下



活動報告

CSI 5S活動とQC活動

安全な職場を目指す為、継続して5S活動を行っております。
更にCSIでは、プラス安全管理（SAFETY）を追加し活動を行っております。

- <整理・整頓・清掃> 毎朝全員で5分程時間を取り整理整頓清掃を行っております。
- <清潔> CSIのユニフォームを作り、着衣から指導しております。
- <躰（訓練）> 5Sの中での躰とは、生産のルールを無意識の状態で見守れる事。
(無意識の状態とは必要な時に必要な事が自然と出来る状態→訓練)
- <安全管理> 作業者は下記を着用する様指導しております。
 - ①ヘルメット（全員） ②ゴーグル（一部） ③マスク（一部）
 - ④安全靴（メンテ者）

歩留まり目標（96%）を掲げ、継続してQC活動を行っております。
ワースト不良の詳細分析を行い改善につなげております。また、3現主義を念頭にCSIメンバー一丸となって、詳細な変化点管理を継続して行い、細かな異常を早期に察知し品質改善に取り組んでいます。

5S活動、品質活動については、「見える化」を図り意識付けも行っております。



CSI
佐々木 幸一

CSR Report (環境)

サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



活動報告

- ①環境への取り組み
- ②TOPICS
- ③廃棄物排出量
- ④コピー用紙使用量
- ⑤電力使用量
- ⑥切手・ペットボトルキャップ回収

環境への取り組み

- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



TOPICS

■ RoHS改正指令（RoHS2）について

RoHS指令では2006年7月1日以降にEU市場に上市された電気・電子製品に鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニール（PBB）、およびポリ臭化ジフェニルエーテル（PBDE）の6物質を使用することを原則禁止としています（2002/95/EC RoHS1）。2011年6月8日付け欧州議会・理事会指令2011/65/EUの改正指令（RoHS2）により、禁止物質の追加について定期的に検討することが定められていましたが、2015年6月4日の官報で（EU）2015/863が公布され、使用禁止4物質が追加になりました。この4物質とは、フタル酸ジ（2 - エチルヘキシル）（DEHP）、フタル酸ジブチル（DBP）、フタル酸ベンジルブチル（BBP）、およびヘキサブROMシクロドデカン（HBCDD）です。

禁止（制限）10物質と閾値

禁止物質	規制濃度（閾値）	備考
鉛	0.1wt%（1,000ppm）	
水銀	0.1wt%（1,000ppm）	
六価クロム	0.1wt%（1,000ppm）	
PBB（ポリブROMビフェニル）	0.1wt%（1,000ppm）	
PBDE（ポリブROMジフェニルエーテル）	0.1wt%（1,000ppm）	
カドミウム	0.01wt%（100ppm）	
DEHP（フタル酸ジ-2-エチルヘキシル）	0.1wt%（1,000ppm）	新規追加物質
BBP（フタル酸ブチルベンジル）	0.1wt%（1,000ppm）	新規追加物質
DBP（フタル酸ジ-n-ブチル）	0.1wt%（1,000ppm）	新規追加物質
DIBP（フタル酸ジイソブチル）	0.1wt%（1,000ppm）	新規追加物質

対象製品・カテゴリ/規制適用開始時期

対象製品（品目）・対象カテゴリ	適用開始時期
1. 大型家庭用電気機器	2019年7月22日
2. 小型家庭用電気機器	2019年7月22日
3. 情報技術(IT) および電気通信装置	2019年7月22日
4. 民生用電子機器	2019年7月22日
5. 照明装置	2019年7月22日
6. 電気電子工具（大型の定置型工作機械を除く）	2019年7月22日
7. 玩具、レジャーおよびスポーツ用品	2019年7月22日
8. 医療用機器	2021年7月22日
9. 監視および制御装置	2021年7月22日
10. 自動販売機	2019年7月22日
11. 上記のカテゴリに適用されないその他の電気電子機器	2019年7月22日

TOPICS

■ 中英直通鉄道輸送の開通に見るモーダルシフト

中国—イギリス間の直通貨物列車は、中国～欧州間の国際貨物列車の1つで、上海市から300キロほど南に位置する中国・浙江省義烏市の貨物ターミナルから、カザフスタン、ロシア、ベラルーシ、ポーランド、ドイツ、ベルギー、フランスを經由し、ドーバー海峡を経てイギリス・ロンドンを結びます。中国の国際貨物列車がイギリス国内に乗り入れするのは初めてであり、総運行距離は約1万2,000km、およそ18日間かけて運行します。

2017年1月に中国からは主に中国で製造された衣料品や日用雑貨を載せて出発し、3か月後の4月10日にイギリスからはウイスキー、清涼飲料水、ビタミン剤、医薬品、ベビー用品を載せて出発しました。

中国・浙江省は日用雑貨品の製造が盛んで、義烏市には世界最大級の日用雑貨品の卸売市場である「福田市場」があることでも知られています。

これまでは不定期かつ少量の鉄道輸送しか行われてきませんでした。中国—イギリス間の鉄道輸送ルートは東西の古代シルクロードを復活させることを目的とした中国の「One Belt, One Road (一帯一路)」プログラムの一部です。

「One Belt, One Road (一帯一路)」プログラムとは、中国とヨーロッパ、中東、中央アジア間の経済交流を促進するために、2013年に中国政府より発表された陸上輸送・海上輸送の現代版シルクロードを復活させるというものです。

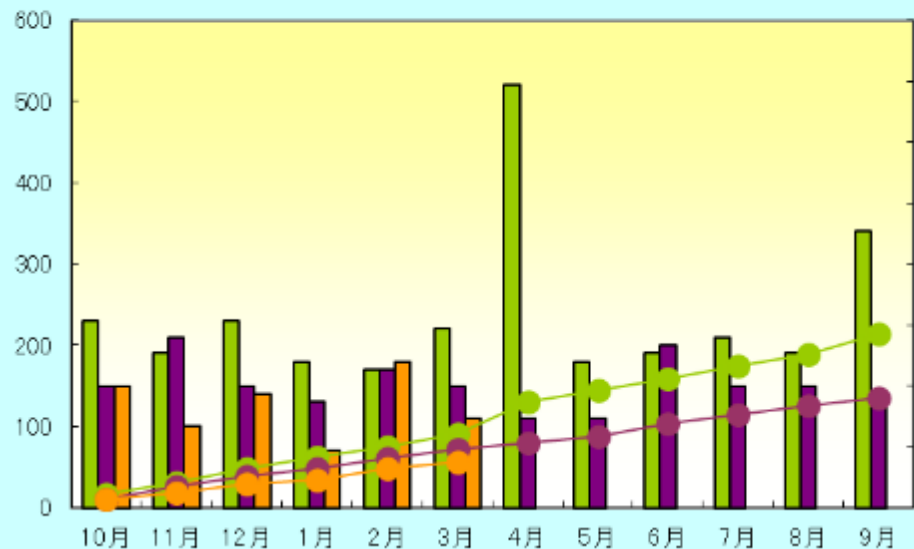
イギリスも2年後にEU離脱の準備を進める中、世界との貿易関係を強化しようとしています。イギリス政府は「海運に比べ輸送期間が半分で済み、コストは空輸の半分で済み、さらに自然環境にもやさしい」として、世界第2位の経済大国である中国との鉄道による貿易が今後活発に行われることを期待しています。

また貨物列車を受け入れる各都市にも新路線の開通による経済効果が見込まれ、今後貨物輸送の柱として発展していく可能性があります。

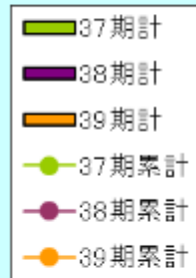


一般廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kg)

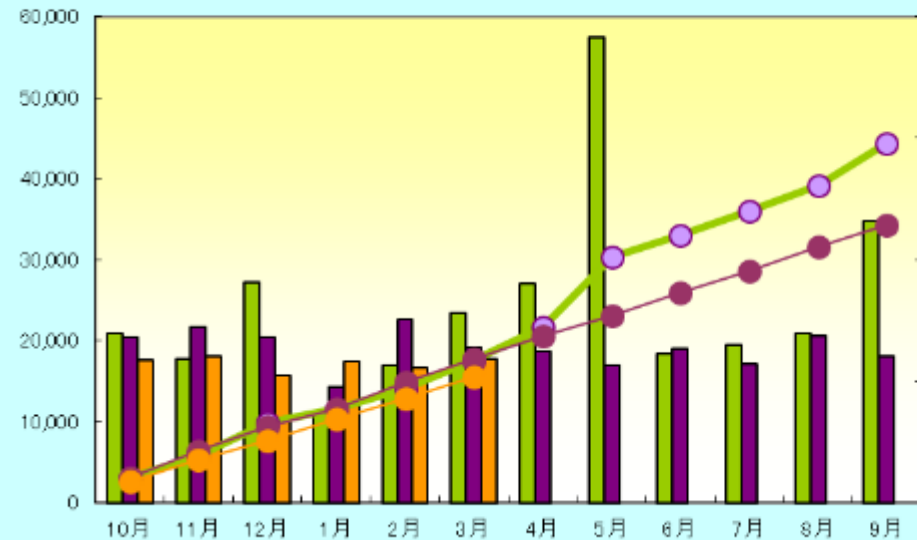


累計/折れ線(kg)



廃棄物処理金額累計

月次/棒グラフ(円)

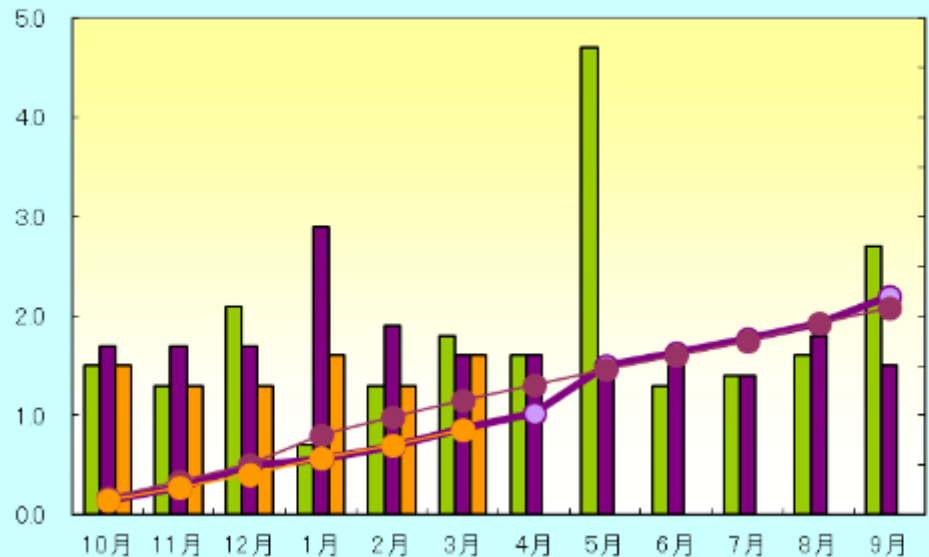


累計/折れ線(円)

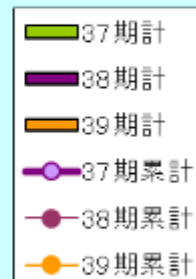


一般産業廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(m³)

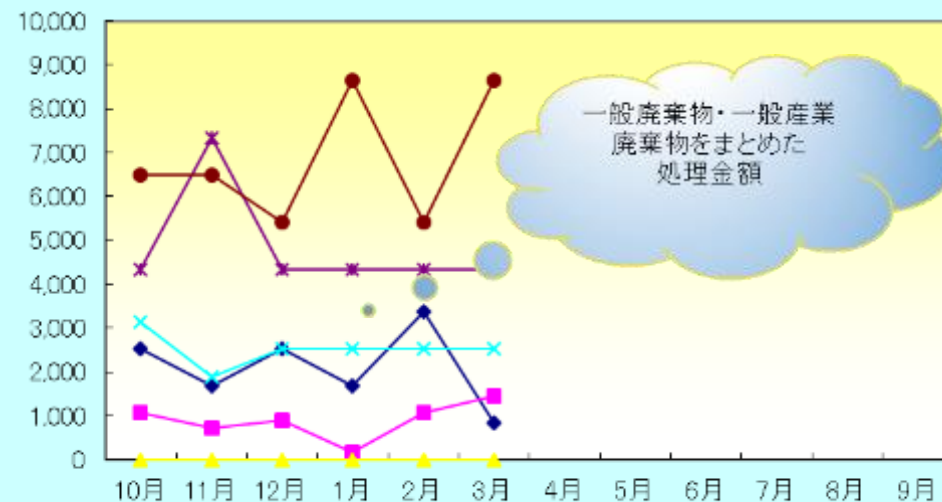


累計/折れ線(m³)



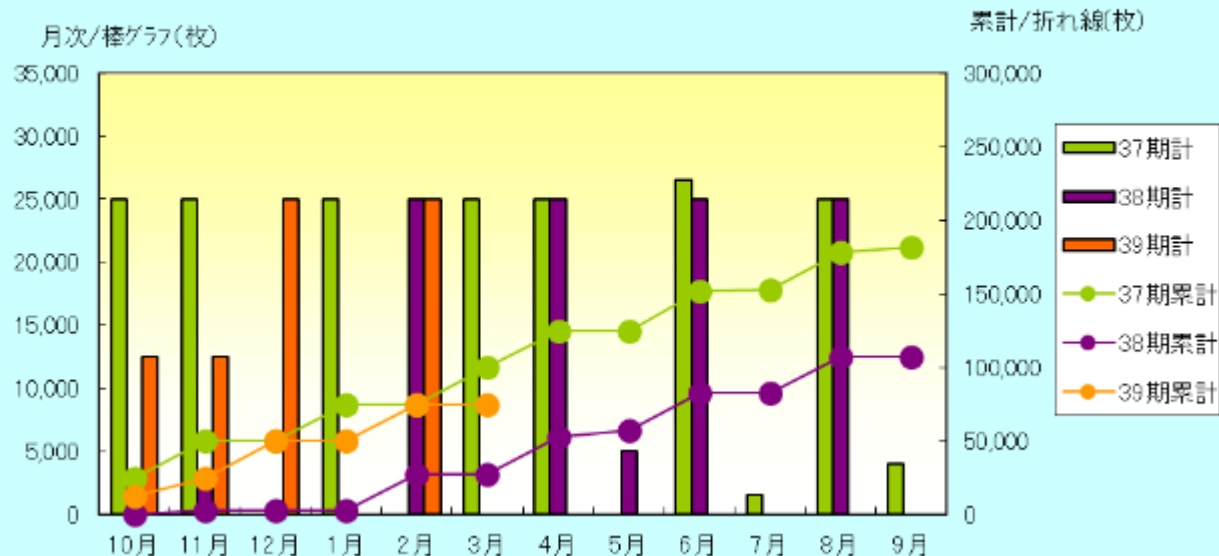
39期 廃棄物処理金額

(円)

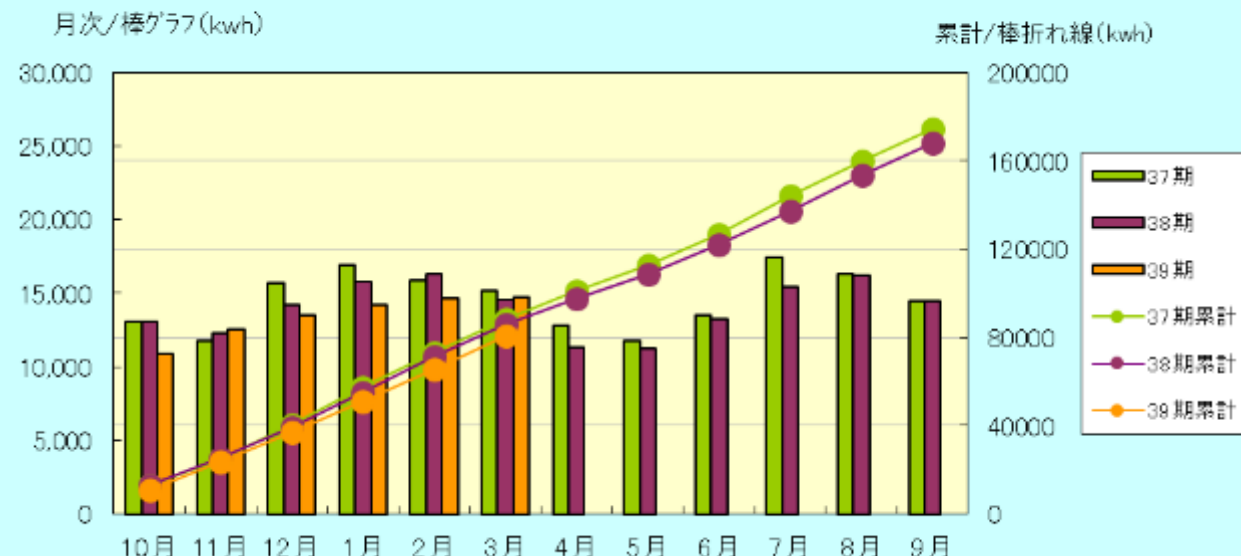


一般廃棄物・一般産業
廃棄物をまとめた
処理金額

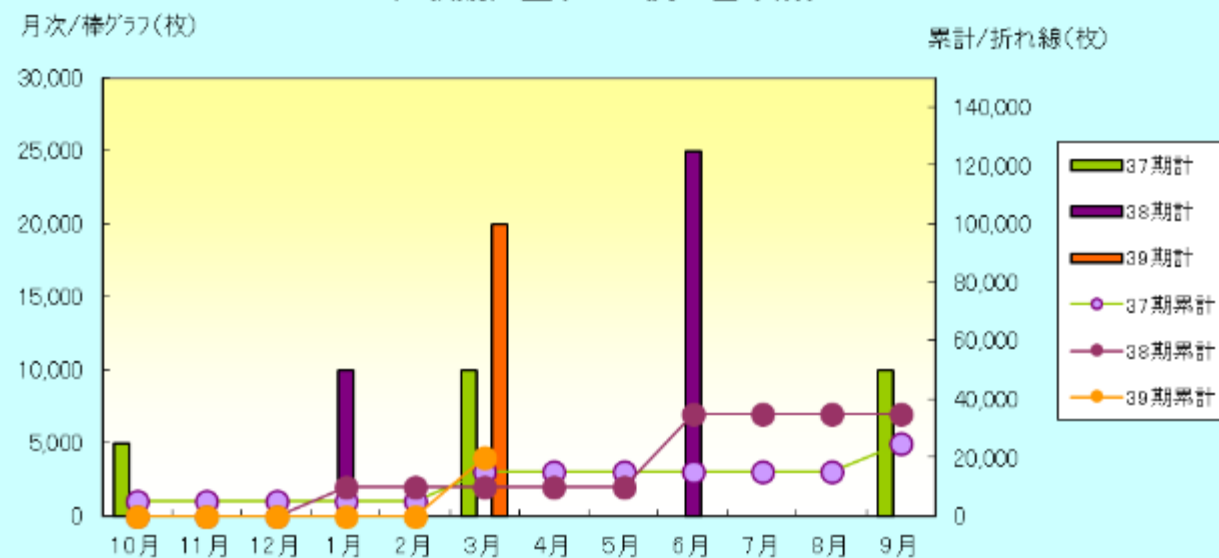
コピー用紙購入量(SSD/本社)



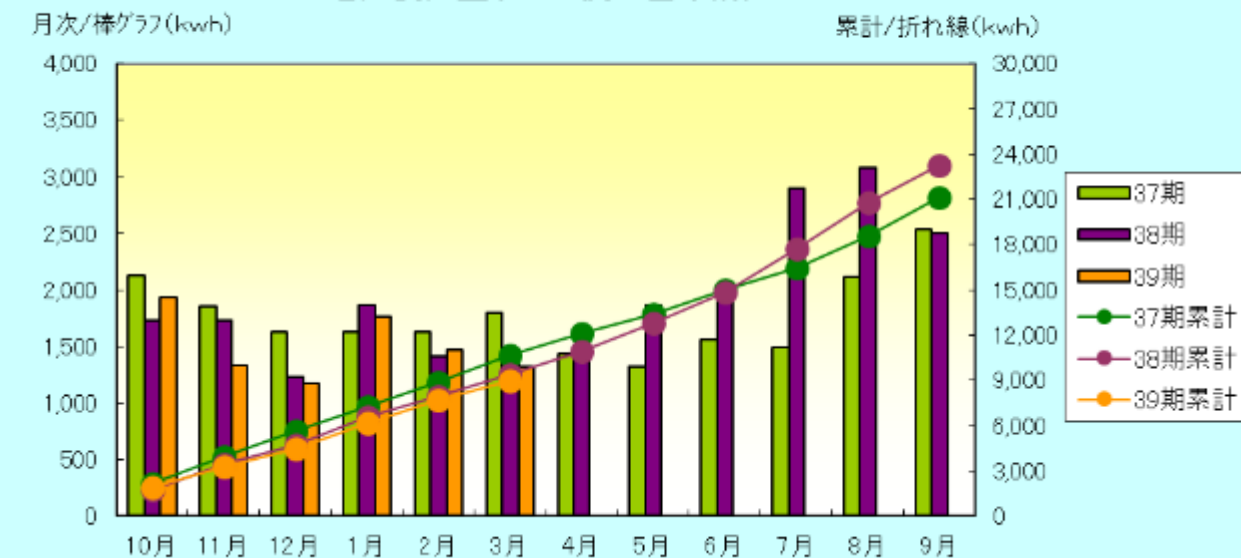
電力使用量(SSD/本社)



コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)



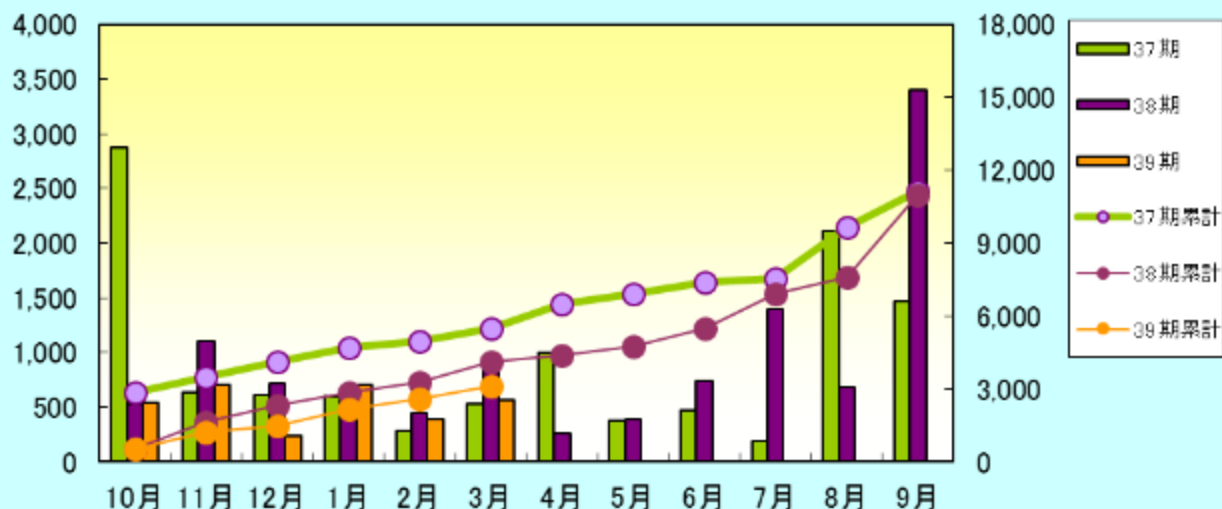
電力使用量(SSD/関西営業所)



ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

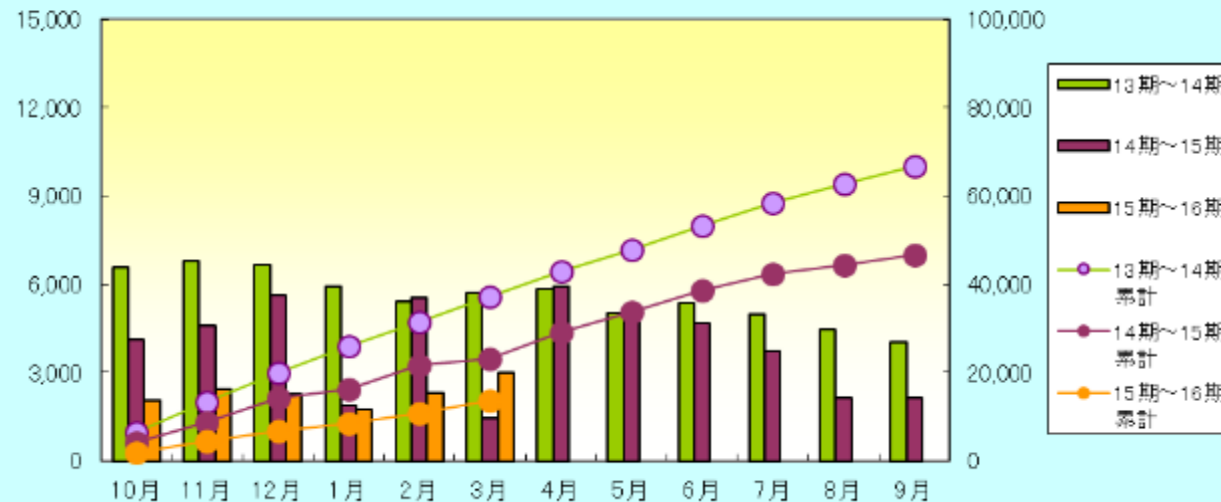
累計/折れ線(個)



電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

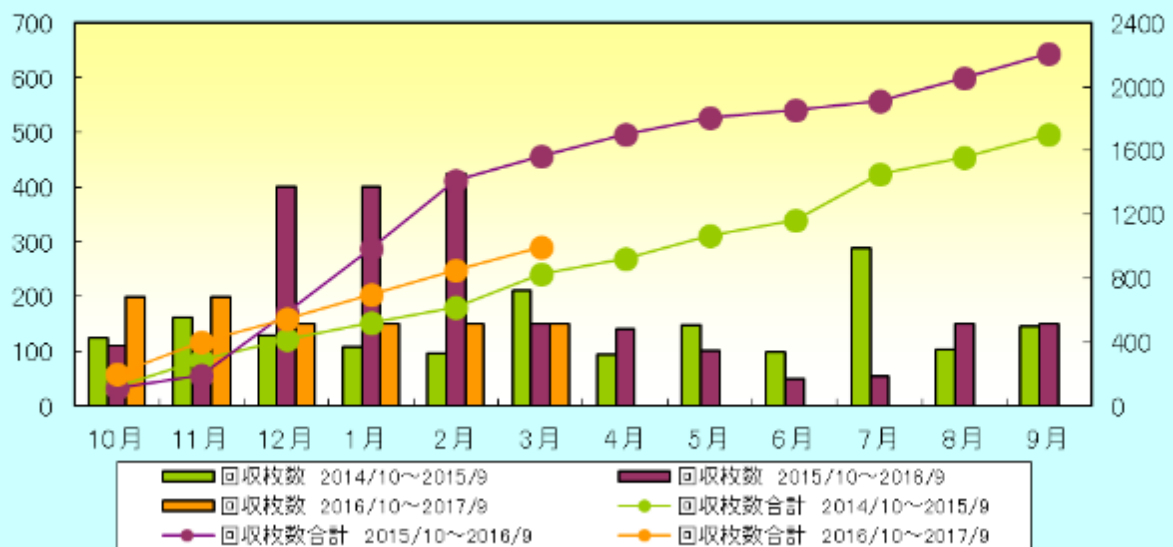
累計/折れ線(kwh)



使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

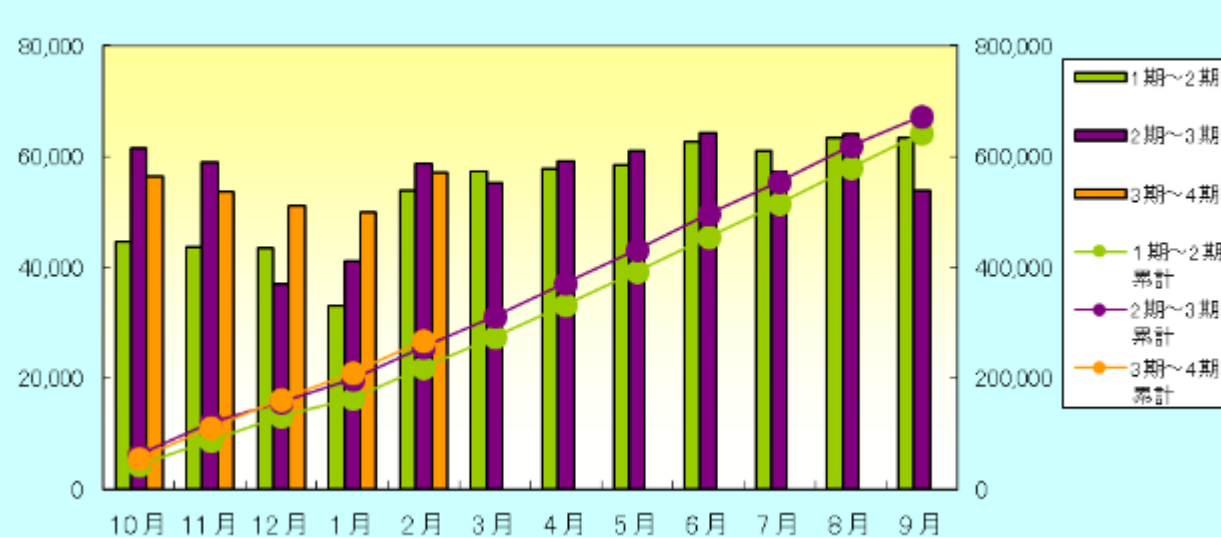
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



CSR Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

活動報告

- ①TOPICS
- ②地域貢献活動
- ③ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ④人財育成への取り組み

TOPICS

●「リフレッシュ勤務制度」を導入しました！

国と厚生労働省が推奨している「働き方改革」の一環として、「勤務間インターバル制度」という制度があります。この制度は、「毎日十分な休養をとり、翌日の勤務ではリフレッシュして積極的かつ効率的に働くことが出来るよう、前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間に一定時間の“休息时间（＝インターバル）”をしっかりと確保するものです。十分な休息が確保されるとともに、長時間労働を未然に防ぎ、生産性の向上、更には、社員の健康維持や、ワーク・ライフ・バランスの向上を図ることを目的としています。

サンシグループでは、1日の労働時間が10時間を超えた場合、翌日の勤務開始時間を、9時～13時の間、社員の自由裁量で決定することが出来る「リフレッシュ勤務制度」を新設しました。例えば、9時から20時まで勤務し、翌日13時に勤務を開始した場合、最長17時間のインターバルを取ることが出来、厚生労働省が推奨している11時間以上のインターバルを大幅に超える「リフレッシュタイム」を確保することが出来ます。

「リフレッシュ勤務制度」は一例ですが、社員ひとりひとりが自主的に健康管理をし、更なる業務の効率化を図り、生産性の向上に努め、ワーク・ライフ・バランスの充実を図ることが出来る制度・仕組みづくりを会社全体で進めています。

COST CENTRE, ADM.PJT 真船悠子



地域貢献活動

- 地域雇用の促進（4月：パート社員1名採用）
- 地域清掃の実施（4月参加人数：延べ22名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（シグマ・フード・サービス）
- 動物介在ボランティア活動実施（シグマ・フード・サービス）
- 季節の飾り物をエントランスにディスプレイ（4月：桜飾り & 端午の節句飾り）



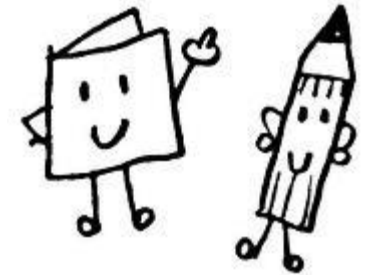
ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績4名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績4名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養してる社員への加点実施
- 永年勤続者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎年インフルエンザワクチンの予防接種費用を会社が補助
- 毎月1回、マッサージ・リフレクソロジーサービスを実施（女性を中心に毎月10名参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コース1（感染症理解のための従業者研修）達成



人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・新製品紹介・英会話・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAを全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能



編集
後記

SSD COSTCENTRE 真船悠子

Golden Weekも終わり、いよいよ梅雨の季節が近づいてきました。この時期になると思い出すのが、箱根鉄道沿線のアジサイです。車両と接触しそうなほど間近で見ることが出来、この季節ならではの風物詩だと思います。2年前にアジサイの小さな鉢植えを購入しましたが、去年は咲きませんでした・・・。今年は咲いてくれることを願っています。

